

平成22年10月20日

名古屋産業大学
専任教員・非常勤講師 各位

教育支援センター
センター長 加藤 哲男

「学生による授業評価アンケート」の集計結果について

平成13年度後期から始めました授業改善のための「学生による授業評価アンケート」は、今年度で10年目を迎えました。これまでのアンケートの結果をみますと、着実に成果が上がってきております。これもひとえに皆様のご協力によるものと感謝しております。

さて、本年の春期セメスターにおきましても7月第3週に皆様のご協力で、「学生による授業評価アンケート」を実施させていただきましたが、結果がまとまりましたので、別紙の通り報告いたします。

今回の結果を前年同期（平成21年度前期）と比較しますと、B項目では12項目中7項目で0.1ポイント評価が上昇し、5項目では同じ結果となっております。評価が上昇した項目中B(8)「授業の内容は興味や関心が持てるものでしたか」、B(11)「この授業を全体的にみとときに、どの程度満足していますか」、B(12)「後輩にも是非すすめたい授業ですか」は2.0ポイントを切っており、皆様の教育方法へのご努力が反映されているものと思われま。特にB(1)、B(4)、B(5)とB(10)は1.8ポイントと高い評価となっております。皆様の授業への熱意が伝わっていることが伺えます。

また、平成21年度後期と比較しますと、B項目では12項目中7項目で0.1ポイント評価が上昇しており、B(5)「配布資料、教科書などの教科書は適切でしたか」は0.2ポイント評価が上昇しております。これは21年度後期に前期比0.1ポイント評価を落としただけを取り返す結果となっております。皆様の教育への熱意が学生にも伝わったものと考えております。

いずれにしても、B項目の評価ポイントでは全ての項目で2.0ポイント以下となっております。皆様のご努力が成果となって現れてきているものと思われま。

A項目につきましては、予習復習、意欲については若干積極性が見られますが、まだまだ改善の余地が大きいように思われ、今後への課題と思われま。

今回の結果をご参考にしていただき、今後ますますの授業改善に役立てていただければ幸いです。